

一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会  
会長 森川 博之 殿

沖縄ケーブルネットワーク株式会社  
代表取締役社長 風間 正二郎

事後評価報告書（中間評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 事業概要

- (1) 工事完了日 : 令和 4 年 1 月 31 日
- (2) サービス開始日 : 令和 3 年 7 月 1 日

2. 目標達成状況（累積数）

指 標	目 標 (目標年度)	(実績値/目標値)			
		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
家庭用 Wi-Fi の設置数	6,920 箇所 (令和 6 年度)	161 /2,600	626 /5,800	1,789 /6,360	- /6,920
公衆用 Wi-Fi の設置数※ (宜野湾市公民館)	-箇所 (令和-年度)	0/-	9/-	22/-	-/-

※目標としては設定していないが宜野湾市内の公民館 22 箇所に Wi-Fi(22 台)を設置した。

(参考) (累積数)

提供可能回線数	利用回線数			
	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
9,776回線	494回線	1,988回線	2,992回線	-

### 3. 目標達成に向けて実施した取組

1. 地域住民への戸別訪問、家電量販店などでのイベントを実施し加入促進を図った。
2. コミュニティチャンネル、番組ガイドを活用し、既存加入者への Wi-Fi 利用の告知を行った。
3. 児童館・学童保育など、放課後に児童が利用する施設において告知を行った。
4. 宜野湾市への提案を実施した。
5. 集合住宅の管理会社、工務店と取次契約を実施し、加入促進を図った。
6. 集合住宅向けに新サービス、および特別プランを実施した。
7. 公民館等、地域住民が利用する施設において告知活動を行った。

### 4. 評価

#### (1) 家庭用無線局開設計画について

令和3年7月の営業活動開始から令和5年4月までの期間は新型コロナ禍により、戸別訪問説明、イベント実施等の営業活動が行えず、中間評価時の目標を達成することができなかった。

新型コロナが5類移行後に対象世帯に向けて営業活動を強化したことにより、毎年度着実に成果をあげており、令和8年度中には目標を達成できる見込みであり、可能な限り早期に目標値を達成できるよう、取り組みを強化する。

#### (2) 公衆用無線局開設計画について

目標には設定していないが、新たに宜野湾市への説明を行い、宜野湾市内の公民館22箇所にWi-Fi(22台)を設置した。

#### (3) 提供可能回線数に対する利用回線数について

令和5年4月までは、新型コロナの影響により、戸別訪問説明、イベント実施等の積極的な営業活動が行えなかったことから、インターネット契約の加入獲得ができず、利用回線数が低調となった。

新型コロナが5類移行後、戸別訪問説明、集合住宅への取り組み強化等の営業活動強化しており、今後も営業活動強化を継続し、利用回線数の向上が見込めると考えている。

## 5. 課題への対応策

### (1) 無線局開設計画について

#### 家庭用 Wi-Fi

引き続き、戸別訪問説明、集合住宅向けの新サービスプラン、イベントの増加、CM、コミュニティチャンネル等の告知強化を図り、訴求効果を高め、令和6年度末1,780箇所、令和7年度末1,800箇所、令和8年度末1,800箇所の家庭用Wi-Fi設置する数値目標を立て、令和8年度中に目標を達成できる見込みではあり、さらに目標達成を早められるよう営業活動を強化する。

#### 公衆用 Wi-Fi

引き続き、公民館への設置を継続していく。

### (2) 提供可能回線数に対する利用回線数について

引き続き、戸別訪問説明、集合住宅向けの新サービスプラン、イベントの増加、CM、コミュニティチャンネル等の告知強化を図り、訴求効果を高めた周知活動の実施を行っていく。